

北陸地方整備局 松本砂防事務所

記者発表

発表日時

平成23年7月20日 配布をもって解禁

優良工事等の表彰について

優良工事等の表彰は、松本砂防事務所所管の工事等に関し、その施工及び成果が特に優秀であって、他の模範となるものを選定し、表彰することにより、建設技術の向上と建設事業の推進に役立てることを目的としています。

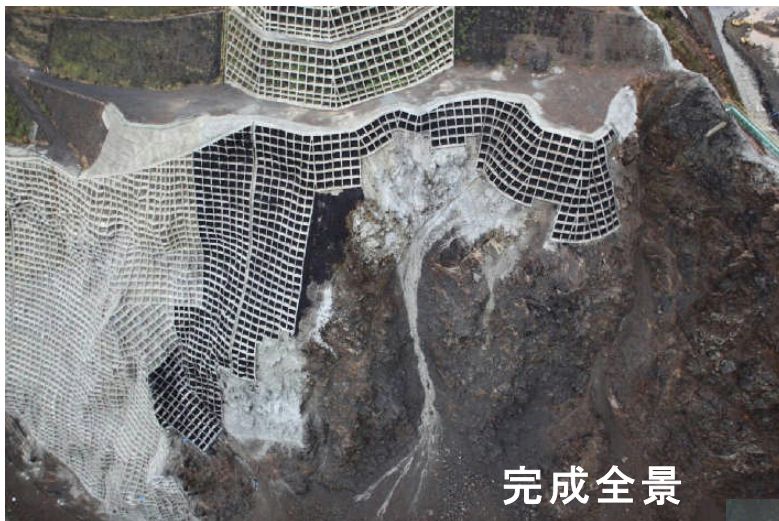
つきましては、平成22年度完成の優良工事等について選定し、下記のとおり表彰式を実施しますのでお知らせ致します。

- 日時 平成23年7月22日(金)
11時00分～11時30分
- 場所 国土交通省 松本砂防事務所 2階 入札室
松本市元町1丁目8番28号
TEL0263-33-1115

お問い合わせ先 北陸地方整備局 松本砂防事務所 Tel 0263-33-1115 (代表) 品質確保課長 清水 俊美
--

平成22年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

請負者	株式会社 守谷商会	事務所名	松本砂防事務所
	代表取締役 伊藤 隆三	工期	平成22年 2月19日から 平成22年12月17日まで
	長野県長野市南千歳878番地	請負金額	170,635千円
工事名	葛葉山腹工法面工工事	施工場所	新潟県糸魚川市 大所地先
工事内容	掘削工（岩盤斜面掘削—ロックライミングマシンによる無人化施工） 法面工（法枠工、ロックボルト工） 枠内植生吹付工		
選定理由	<p>本工事の施工箇所は姫川の河床から約100m上部の斜面で、過去の深層崩壊により生じた土砂や亀裂性の岩塊がブロック状に堆積した非常に不安定な斜面であり、施工中に2度の崩落が発生するなど非常に厳しく危険な現場である。</p> <p>請負者は地山崩落に対する安全対策として、航空写真による危険箇所図の作成と周知徹底、モバイルカメラによる地山観測、法肩の定点観測及び傾斜計による挙動監視などを実施し、作業中に起きた斜面崩落も事前に察知し避難させるなど無事故で所定の品質や出来映えを確保して完成させており、当該請負者の取り組みが他の工事に比べて特に優秀であった。</p>		



完成全景



斜面崩落状況

平成22年度完成優良建設技術者（工事） [事務所長表彰]

技術者	老野 裕介	事務所名	松本砂防事務所
	現場代理人 監理技術者	工事名	金山沢溪岸工工事
	株式会社 傳刀組 代表者 傳刀 宗久 長野県大町市平7840番地	工 期	平成20年 7月11日から 平成22年10月25日まで
		請負金額	287,175千円
工事内容	コンクリート堰堤工 1式 （コンクリートブロック97個、コンクリート539m ³ 、残存型枠1式） 溪岸工 1式 （コンクリートブロック437個、コンクリート2,058m ³ 、残存型枠1式）		
推薦理由	本工事は、日本屈指の荒廃溪流である姫川左支川浦川の最上流部の金山沢で溪岸の崩壊拡大防止のため、重力式コンクリート護岸を設置するもので平成20年度より3ヶ年国債で施工した。 工事箇所は融雪期や降雨時には土石流が多発する現場であるため無人化施工による工事であった。本工事の技術者は、このような現場条件下で無人化施工機械の改良・開発や安全対策に積極的に取組み無事故で完成させた。		

平成22年度完成優良委託業務 [事務所長表彰]

受注者	株式会社 環境アセスメントセンター 北信越支社	事務所名	松本砂防事務所
	支社長 吾田 幸俊	業務名	島々谷川自然環境調査 業務委託
	長野県松本市梓川倭3708-1	工期	平成22年 4月20日から 平成23年 3月22日まで
		請負金額	21,840千円
推薦理由	<p>本業務は、信濃川上流水系島々谷川及び奈川を対象に環境調査を行うものである。</p> <p>島々谷川では、「島々谷川環境調査委員会」の提言の中で挙げられた保全対象植物の移植実験、猛禽類の繁殖状況モニタリング、カワネズミ生息状況モニタリングの調査を行った。</p> <p>奈川では、地域の観光資源ともなっているサクラマス生態調査を行うと共に、設置された魚道の機能検証を行った。</p> <p>調査全般に渡り、天候の変化や出水状況等様々な条件における自然環境のデータを把握すべく必要な体制を組み合わせながら、適切な時期を逃すことのないきめ細かな調査を行っており、精度の高い信頼性における成果となっている。</p> <p>また、奈川環境調査においては、漁協や地元観光協会とも連携を図りながら、地域のニーズを把握し地域が何を必要としているか、今後の事業展開を想定した上で今回の調査を行っている。地元のイベント時における実物やパネル等を用いた小学生への説明や、事業説明会ではビデオを用いた実写で常に分かりやすいプレゼンテーションを心がけ、業務や工事の理解に大きく貢献している。</p>		

平成22年度完成優良工事 下請負者 [事務所長表彰]

<p>請負者</p>	<p>株式会社 今井工務店 長野県北安曇郡小谷村 大字北小谷1850-6番地</p>	<p>事務所名</p>	<p>松本砂防事務所</p>
		<p>工事名</p>	<p>金山沢溪岸工工事</p>
<p>選定理由</p>	<p>下請負者は地元の業者であり、現場周辺の流域、気象、土石流等の特性に精通していた。早く（平成8年）から無人施工に取り組んでおり、自社に熟練した技能、技術者をもって数多くの無人化施工をし、豊富な経験を有していた。その中には当金山沢、浦川での施工実績もあった。施工計画の段階から参考意見を提示してくれた。無人化補助装置の開発に当たっては、経験による貴重な意見を提案してくれ、不具合の改善にも協力してもらい実用的な補助装置とすることができた。30回を超える土石流に遭遇したが、無人機械及び優れた技術者（無才ペ）の配置により、元請者の工程管理にこえた。出来形においても無人化施工にもかわらず精度の高い、出来映えの良い構造物に仕上げた。会社は地域の行事（綱引き等）、ボランティア活動にも積極的に参加しており、現場でも、道路清掃、草刈り等の地域貢献に協力していた。また作業員の高い安全意識により、三年間無事故で工事を完成させた。</p>		

平成22年度完成 優良工事 [局長表彰]		番号	1
受注者	株式会社 傳刀組	事務所名	松本砂防事務所
	代表取締役 傳刀 宗久	工期	平成20年 7月11日 ～ 平成22年10月25日
	長野県大町市平7840	請負金額	287,175千円
工事名	金山沢溪岸工工事	工事場所	北安曇郡小谷村北小谷地先
工事内容	コンクリート堰堤工 1式 (コンクリートブロック97個、コンクリート539m ³ 、残存型枠1式) 溪岸工 1式 (コンクリートブロック437個、コンクリート2,058m ³ 、残存型枠1式)		
選定理由	<p>本工事は、浦川で多量な土砂生産源となっている溪岸斜面の崩壊拡大防止のため、溪岸に重力式コンクリート護岸を設置するもので平成20年度より3ヶ年国債工事で施工した。</p> <p>工事箇所は、日本屈指の荒廃溪流である姫川左支川浦川の最上流部金谷橋直下流に位置し、融雪時や降雨時には土石流が多発する現場であるため無人化施工による工事であった。請負者はこのような現場条件下で無人化施工機械の改善や安全対策に積極的に取り組み無事故で工事を完成させた。</p>		
 <p style="text-align: right;">完成</p>		 <p style="text-align: center;">工事中に発生した土石流</p>	

(参考)

平成22年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

1

受注者	国際航業株式会社 長野営業所	事務所名	松本砂防事務所
	所長 長尾 顕壮	業務名	大所第9号砂防堰堤工事用道路 及び法面工詳細設計業務委託
	長野県長野市鶴賀緑町1393-1番地	工期	平成22年 8月31日 ～ 平成23年 3月18日
		請負金額	48,983千円
選定理由	<p>本業務は、姫川水系左支川大所川における大所第9号砂防堰堤の施行に伴い必要となる工事用道路及びその法面について現地踏査や地質調査を行い、工事用道路及び法面の詳細設計を行うものである。</p> <p>’ 検討に当たっては、東北電力大所第2発電所及び同施設水圧鉄管への対応と、現状で地すべりの変状が発生している斜面について配慮しながら詳細設計を行う必要があった。業務実施に先立ち現地調査を行った結果、前年度まで計画されていた本堰堤施工位置の斜面が崩壊していたことから再度適切な堰堤位置の検討から開始し、下流へ移動させることとなった。</p> <p>’ このことは、工事用道路線形検討にも大きな影響が生じたが、現地調査を十分に行うと共に、常に先を読んだ効率的な業務執行により手戻り無く業務を完成させた。業務の履行においても、検討範囲内に東北電力施設があるため、関係者との打合せが必須であるが、必要となる事項を想定した現地調査や資料作成を行うと共に、説得力のある成果となっている。</p> <p>’ 本業務は詳細設計であることから、工事施工者を含めた関係者に理解しやすい資料作成が求められるが、従来業務成果がそのまま施工に繋がらないという問題点が指摘されている。本業務では、図表を多く用いたり、工事経験者から機種の設定や施工方法等について打合せを行いながら、細部まで行き届いた施工計画を立案しており従来の問題点に対し十分対応出来た、きめ細かな配慮に優れた成果となっている。</p>		

(参考)

平成22年度完成 優良建設技術者(業務) [局長表彰]

番号

1

技術者	松井 一晃 (管理技術者)	事務所名	松本砂防事務所
		業務名	島々谷川自然環境調査業務委託
	株式会社 環境アセスメントセンター 北信越支社 長野県松本市梓川倭3708-1	工期	平成22年 4月20日 ～ 平成23年 3月22日
		請負金額	21,840千円
選定理由	<p>本業務は信濃川上流水系島々谷川及び奈川を対象に環境調査を行うものであり、島々谷川では保全対象植物の移植実験・猛禽類繁殖調査モニタリング・小動物の生息状況モニタリング調査を、奈川ではサクラマス生態調査を行った。</p> <p>複数箇所にわたる調査であったが、調査目的と現地状況を十分に把握し、調査時期が重複する場合は必要な体制を組んで適切な調査時期を逃すことなく、また各箇所できめ細かな調査を行っており、精度の高い信頼のおける成果とした。</p>		